

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月10日

計画の名称	坂戸市、鶴ヶ島市における公共下水道計画（防災・安全）（重点計画）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	坂戸、鶴ヶ島下水道組合											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,911	A	5,911	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	浅羽排水区について、概ね1/5確率の降雨に対して下水道整備により内水浸水被害が防止できる割合（都市浸水対策達成率）を50%（H31当初）から64%（R5末）に増加させる。 下水道（雨水）による浅羽排水区の整備面積 雨水整備済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（全体計画面積223.3ha）	50%	64%	64%
2	大谷川雨水ポンプ場のポンプ設備の排水能力を10.5m3/秒（H31当初）から21.0m3/秒（R5末）に増加させる。 大谷川雨水ポンプ場の排水能力 排水能力（m3/秒）/全体計画の排水能力（m3/秒）	50%	50%	100%
3	震災時における石井水処理センター及び汚水ポンプ場施設の機能確保率を24%(R3末)から31%(R5末)に上昇させる。 石井水処理センター及び汚水ポンプ場施設の耐震機能確保率 機能確保済み施設（件）/機能確保すべき施設数29（件）	24%	24%	31%
4	施設耐水化計画の策定率を0%から100%とする。 施設耐水化計画の策定 策定済みの施設耐水化計画（件）/策定すべき施設耐水化計画 1（件）	0%	100%	100%
5	計画規模の降雨による洪水に対し、機能確保がされている施設の割合を3%から(R3末)から3%(R5末)とする。（各施設が地下管廊で接続されているため、R5末時点では数値上昇なし） 石井水処理センター内施設の機能確保率 石井水処理センター内施設のうち機能確保されている施設数（件）/石井水処理センター内施設数 29（件）	3%	3%	3%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
要素事業A07-003については、坂戸市、鶴ヶ島市における公共下水道計画（防災・安全）A07-002からの切り出し事業のため、一括で事後評価を行う。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	管渠(雨水)	新設	浅羽排水区雨水管渠整備事業	雨水幹線整備	坂戸市及び鶴ヶ島市						2,362	-	
	A07-002	下水道	一般	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	ポンプ場	新設	大谷川雨水ポンプ場増設事業	雨水ポンプ設備2基増設、詳細設計	坂戸市						2,464	-	
	A07-003	下水道	一般	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	終末処理場	改築	下水道総合地震対策事業	耐震診断、耐震設計、耐震対策工事	坂戸市、鶴ヶ島市						722	策定済	
下水道総合地震対策計画																			
A07-004	下水道	一般	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	終末処理場	改築	施設耐水化計画策定	施設耐水化計画の策定	坂戸市						33	-		
A07-005	下水道	一般	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	終末処理場	改築	耐水化事業	耐水化設計、耐水化工事	坂戸市						330	-		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						5,911		
											合計						5,911		

計画名：坂戸市、鶴ヶ島市における公共下水道計画（防災・安全）（重点計画）

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H31	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	302	989	339		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	302	989	339		
前年度からの繰越額 (d)	0	230	873		
支払済額 (e)	72	346	893		
翌年度繰越額 (f)	230	873	319		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0	0	0		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					